



「いっしょによもう、いっぱいよもう」



子どもたちにもっと本を！との願いから、「こどもの読書週間」は、1959年（昭和34年）にはじまりました。もともとは、5月5日の「こどもの日」を中心とした2週間（5月1日～14日）でしたが、2000年より、今の4月23日（世界本の日・子ども読書の日）～5月12日になりました。

小さいときから本を読む楽しさを知っていることは、子どもが大きくなるためにとても大切なことです。「こどもの読書週間」のあいだ、図書館や本屋さん、学校などでは、読み聞かせや人形劇などの楽しい行事がいっぱい行われます。「こどもの読書週間」は、大人が本を子どもに手わたす週間でもあるのです。

こどもの読書週間スペシャルおはなし会

- ◆日時 4月24日（土） 10：30～11：30 ※途中休憩あり
- ◆場所 武雄市こども図書館 えほんの山



新型コロナウイルスの感染拡大防止に  
伴う施設利用について

武雄市図書館本館、こども図書館の入口にサーマルカメラを設置しています。ご来館のみなさまには、手指消毒と合わせて、入口での検温にご協力をいただきますようお願いいたします。



イベント



はたらくのりもの大集合！



こども図書館に、普段みんなの生活を守ってくれているはたらくのりものがやってきます。

- ◆日時 4月25日（日）  
第1部 10：30～12：00 警察署の方によるキッズ交通安全教室  
白バイ・パトカーの試乗体験
- 第2部 13：00～16：00 救急車・消防自動車の試乗体験  
消火器を使った消火体験  
防火服の試着体験



- ◆場所 武雄市こども図書館前駐車場
- ◆対象 12歳以下のお子さまと保護者さま
- ◆協力 武雄警察署、武雄消防署



当日は、マスクの着用・手指消毒・検温のご協力をお願いします。

※雨天中止、内容が変更になる場合もあります。



## いま話題のモルチール砲

NHK大河ドラマ「青天を衝け」の放送が2月から始まりました。ご覧になられている方も多いと思います。第1回目の放送では、謎めいた雰囲気の中で登場した高島秋帆のセリフの中に、「モルチール砲」と出てきました。武雄市には、武雄領主鍋島茂義が秋帆から入手した「モルチール砲」があります！



▲モルチール砲【国重要文化財】  
武雄鍋島家資料 武雄市蔵



▲モルチール砲の砲身腹部。漢文で「従来、日本の砲術家が放つことも造ることも知らないので、高島茂紀・茂教(秋帆)父子と門人の嶋安宗八が天保六年七月に鑄造した」と刻まれています。

天保3(1832)年、当時、西洋砲術の第一人者だった長崎の高島秋帆のもとに、茂義の家臣平山醇左衛門が入門、2年後には茂義自らも入門し、高島流砲術を習得しました。

天保6(1835)年、日本で初めて日本人の手によって作られた西洋式の大砲「モルチール砲」が武雄にもたらされ、砲術研究はいよいよ活発化しました。その後、武雄の研究成果は佐賀藩へと伝わり、藩の活躍の原動力となっていたのです。

### 企画展のご案内

## スポーツの輝き～栄光の記憶と未来への希望～

私たちの身近にあるスポーツが、今、大きな注目を集めています。この企画展では、東京オリンピックと国民スポーツ大会の開催に向けて、栄光と感動の記録を紹介し、武雄市ゆかりのスポーツ選手を応援します。

4月24日(土)～5月23日(日) 会期中は無休

- 開館時間：日曜日～木曜日は9時～18時  
金曜日・土曜日・ゴールデンウィーク(4/29～5/5)は9時～21時
- 会場：武雄市図書館・歴史資料館 蘭学・企画展示室
- 観覧料：無料
- 関連イベント：東京2020オリンピック聖火リレートーチ展示  
4月24日(土)～5月9日(日)



▲武雄高校、甲子園初出場  
昭和38(1963)年



▲若楠国体、御船山をバックに  
少年男子ロードレーススタート  
昭和51(1976)年

写真：武雄市蔵

### 武雄市図書館・歴史資料館



図書館 9:00～21:00／年中無休 <http://takeo.city-library.jp/>  
 歴史資料館 9:00～17:00／月曜休館 <http://city.takeo.lg.jp/rekishi/his-top.html>  
 (災害時等、緊急の場合は休館致します。) TEL 0954-20-0222 FAX 0954-20-0223